

西脇市消費生活センター

☎22-3111(防災安全課内)

No.116

「ニセモノ」詐欺にご注意を!

ネットショッピングでの「ニセモノ」詐欺が10年前の4倍に急増しています。高級ブランドのバッグや財布だけでなく、数千円の雑貨からカジュアルブランドなどさまざまな商品に広がっています。ネットでは商品を写真でしか判断することができないことが被害急増の背景にあります。また、代金を支払ったのに商品が届かない被害も増加しています。

注意すべきサイトのポイントは、①極端な値引き②不自然な日本語③会社情報が不明確(番地詳細まで明記がなく、連絡先は携帯電話やメールアドレスのみ)④クレジットカード・代引き配達を利用不可⑤振込先が会社名義でなく個人名義

これらに当てはまれば要注意です。

ブランドは希少価値が売り物です。欲しいものがある人ほど注意が必要です。見慣れているサイトだから安心と思っても店長が変わっている場合もあります。注文前に業者所在地等をネットで確認するなど注意しましょう。「より安く」を貫くと行き着くところは詐欺サイトだったということもあります。ご注意ください。



全国大会出場者の壮行会(平成26年度)

5月に名球会野球教室(西脇市出身の300勝投手・鈴木啓示さんや元近鉄・西武の土井選手、元巨人・柴田選手、元阪急・福本選手などが参加)、夏にヴィッセル神戸サッカー教室の開催を予定しています。プロ経験者らに指導してもらえ絶好の機会です。少年時代のこれらの思い出や経験が、夢を実現させる原動力になる期待しています。

また、毎年多くの子どもたちが全国大会等で活躍してくれています。野球、柔道、陸上、水泳などさまざまな競技に関わってこられた先輩方の指導のたまものであると感謝しています。今後も西脇市の未来を担う子どもたちが、スポーツを通じて大きく成長してくることを願っています。この中から5年後にせまった東京オリンピックに出場する選手がいるかもしれません。このまちに生まれたことを誇れる「西脇市」をとくに創っていきましょう。



市民体育大会の開会式(毎年秋に開催)

スポーツで子どもたちの夢を育もう



西脇市長 片山象二

市長からの手紙

西脇を元気に!!

16



昨年11月に開催した「西脇学力向上シンポジウム」

好きです!! にしわき わたしのふるさと

今、この時を輝いて生きる
一次世代につなぐ、心豊かな人づくり、まちづくり

教育委員会や学校園の情報をお知らせします。

トップレベルの学力を目指して

市では、平成26年度から「にしわき学力向上事業」に取り組んでおり、学習支援補助員の配置、若手教員のスキルアップ、学力向上推進会議・学力向上推進部の設置、にしわき学力向上プランの策定、西脇学力向上シンポジウムの開催などを行いました。平成27年度は特に次の事業を重点的に実施します。

①全小中学校に「問題データベース」を導入

学力向上に向けてPDC Aサイクル(PⅡ計画、DⅡ実行、CⅡ検証、AⅡ改善)確立を目指します。問題データベース(問題作成支援システム)を活用することで、一人ひとりの子どもに合わせた問題作成が可能となります。普段の学習でつまづいた個所の弱点補強をきめ細やかにいきます。また、学習が進んでいる子どもたちには発展的な問題を用意します。

②学力向上スーパーティーチャーの配置

今後子どもたちの実態に合わせて学習指導を行うことができるシステムを導入していきます。

④ICT教育推進事業

児童・生徒が楽しく、能動的に学ぶ学習環境を整えるために、ICT機器(タブレット型パソコン)の試行導入を行います。一つの小学校にタブレットを11台配置し、双方向型の授業に向けた研究を行います。

■問合せ 学校教育課

(市役所内線526)

心のスケッチ

75

人権教育室コラム

子どもの夢と社会の責任

5月5日は「こどもの日」です。こどもの日とは、国民の祝日に関する法律に「こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかる(以下、省略)」とあります。子どもの人格が尊重され幸せに暮らすことができる社会とは、どのような社会でしょうか。それは、子どもの人権が守られた社会だと思います。

最近、ひとり親世帯の親子が、貧困のため餓死する事件や、再婚後に養親から虐待を受けた子どもが死に追い込まれる事件など悲しいニュースを見聞きすることがあります。子どもには、何も非はないということは何となくもありません。本来愛情に包まれ生まれ育つ子どもたちが健やかに暮らし、夢を持って生きていくために、社会全体で何ができるか考えていかなければなりません。

以前、市内小中学校の児童生徒に自分の夢について聞いたことがあります。希望にあふれた夢を持っている子どもたちがたくさんいました。スポーツ選手やパティシエ、学

校の先生や歌手、漫画家などさまざまな夢があります。中には、西脇市を明るく元気なまちにしたいという地元愛を感じさせる夢もありました。このような素晴らしい夢が将来かなえられることを心から願います。そのためには、子どもを育てる私たち大人が果たすべき責任はとても大きいといえます。夢を持ち、夢を実現する力を養うには、安心して暮らす中で、周りの人々が、夢を持って生きていく姿を身近に感じることができ、環境が必要だと思います。子どもを取り巻く環境は各家庭で違いますが、子どもたちがみな、幸せに夢を持って生きていけるよう、まずは私たち大人が夢を持って生き生きと生きていく姿を子どもたちに見せていきたいものです。「こどもの日」に健やかな成長を祈って揚げる鯉のぼりが大空に向かって泳ぐように、子どもたちが、夢に向かって進んでいくことのできる社会をつくっていききたいですね。(人権教育室)